四日市工場　社会との対話（報告書:P.23 と関連）

地域広報誌の発行

2009 年 1 月より、地域コミュニティー誌「きずな（塩浜地域の皆様へ）」を年 2 回発行し、工場周辺地域の自治会各世帯に配布しています。当社四日市工場の方針や地域との取組み・コミュニケーションについて積極的な情報発信に努めています。

きずな
August. 2017
Vol.17
（塩浜地域の皆様へ）

残暑お見舞い申し上げます

残暑もことのほか厳しい日が続いておりますが、皆様お元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。
この度、「きずな（塩浜地域の皆様へ）」Vol.17を発行致しますので、ご高覧賜れば幸甚に存じます。
今後とも、塩浜地域の皆様には、弊社工場運営にご理解とご協力を賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

石原産業株式会社　社長室　四日市広報部

内容
○塩浜中学校・1年生工場見学会を開催
○最近の出来事
・工場見学会／合同防災訓練
・環境専門委員会

ISK
石原産業㈱
四日市工場

最近の出来事

工場見学会／合同防災訓練を開催

今年度第1回四日市工場見学会を5月31日に開催し、地元の皆様をはじめ計24名の方にご来場頂きました。

恒例となった四日市市南消防署との特別合同防災訓練と「防災・地震対策の取組み状況」と題して最近の工場防災対策に係る説明会を実施いたしました。

説明会では顔料酸化チタン製品の概要と、工場防災対策の具体的な取り組みとして貯蔵施設の小型化や製造設備の耐震化の対策例等を紹介し、工場の地震対策の継続的な推進状況についてご理解を頂きました。

加藤工場長の挨拶

四日市市南消防署との特別合同防災訓練

次に、震度6強の地震が発生し、農薬製造工場のタンクにて、配管から揮発油が漏れて発火したと想定して四日市市南消防署との特別合同防災訓練を行いました。また、併せて地域への通報訓練も実施いたしました。

訓練終了後、工場内の設備や防災訓練に関する質問・意見を見学者の皆様から頂戴いたしました。

頂戴いたした意見を踏まえ、今後も、従業員及び地域住民の方々の安全・安心確保のため、四日市工場の防災対策・活動を継続していきます。

環境専門委員会の開催

7月26日に第19回「環境専門委員会」を開催いたしました。

四日市工場に於ては、工場敷地の調査・改善に取り組むため、2008年に「環境専門委員会」を設置し、活動を継続しています。

この「環境専門委員会」の特徴は、地域の皆様に安心して頂くため、①委員を年齢層（第三者）で構成し、同委員から指導を仰ぎながら活動をすすめていること、②委員会（会議）を公開で行っていることが挙げられます。

弊社は、「環境専門委員会」の指導の下、引き続き情報公開を行い、地域の皆様の安全・安心を第一義とした工場敷地改善方法の確立と確実な実行に向けて全力で取り組んでまいります。

環境専門委員のご紹介

委員長　大東憲二
大同大学教授／総合情報学科

委員　坂部孝夫
坂部環境技術事務所／技術士（総合技術監理部門・環境部門・建設部門）

発行元：石原産業株式会社　社長室　四日市広報部　四日市市石原町一番地　TEL 059-345-6111

2017 年 8 月発行の「きずな（塩浜地域の皆様へ）Vol.17」

2017 年 5 月 31 日開催　地域向け　工場見学会

項目	内容
当社主力製品 酸化チタンの紹介	建物・自動車・船舶・橋梁・路面の塗装塗料、食品缶の表面・包装フィルム・グラビアなどの表面印刷インキ、合成樹脂、製紙、化学繊維、ゴム、電子部品など、私たちの身の回りで酸化チタンが使用されていることを紹介しました。
四日市市南消防署との特別合同防災訓練	震度 6 強の直下型地震が発生し、カクタス貯槽接続配管の破損によりカクタスソルベント（危険物第 4 類第 2 石油類）が漏えいし、近くで作業していた工事業者がもとで火災が発生したことを想定し、四日市市南消防署との特別合同防災訓練の見学。合わせて、地域の皆様への通報訓練も行いました。
質疑応答	当社の取り組み状況を参加者の方々に正しく理解していただき、会社がより良くなるためのご意見をいただくことができました。

その他の取組み

毎年 11 月に企業で構成する協議会が主催する三重県内での海岸漂着物の清掃ボランティア活動に積極的に参加しています。

また、防災や環境に関する協議会等にも参加しているほか、メディアへの取材協力など多岐にわたって地域の活動あるいは産業や観光の振興に協力しています。